



平成 26 年 1 月号



概況

最近の県内経済は、緩やかな持ち直しの動きが続いており、一部で消費税率引上げ前の駆け込み需要の動きがみられる。

まず、個人消費関連をみると、大型小売店販売は 5 ヶ月連続のマイナスとなった。自動車販売は登録車、届出車がプラスとなり、合計では 3 ヶ月連続のプラスとなった。

住宅建設は分譲住宅が減少したものの、持家、貸家が大幅に増加し、全体では 9 ヶ月連続のプラスとなった。公共投資は国、県が減少、市町村がほぼ横ばいとなり、再びマイナスに転じた。

生産関連の動きをみると、鉱工業生産指数は前月比 1.7%上昇の 102.7 となった。25 年県産リンゴ販売は県外出荷量、県外市場販売額とも増加した。八戸港水揚げは数量が減少したものの、金額は幾分増加した。

この間の雇用情勢は、県内全域で雇用状況の改善が続いており、有効求人倍率が前月比 0.05 ポイント上昇の 0.75 倍となった。

○個人消費 11 月の**大型小売店販売額**(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比 1.5%減と 5 ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同 1.8%減、スーパーが同 1.5%減となった。11 月の**自動車販売台数**は登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比 25.5%増の 5,669 台と 3 ヶ月連続のプラスとなった。登録車が同 12.6%増と 2 ヶ月連続のプラス、届出車が同 46.1%増と 6 ヶ月連続のプラスとなった。

○住宅投資 11 月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比 46.9%増の 673 戸と 9 ヶ月連続のプラスとなった。分譲住宅が同 14.3%減となったものの、持家は同 54.4%増、貸家は同 45.6%増と大幅に増加した。

○公共投資 11 月の**公共工事請負額**は全体で前年同月比 13.1%減の 86 億円と再びマイナスに転じた。国が同 37.5%減、県が同 8.6%減となった。市町村は同 0.8%減とほぼ横ばい、独立行政法人等は前年度同じく取扱ゼロであった。

○一次産業 農林水産省の発表によると、**25 年県産米**の相対取引価格(25 年 11 月)は「つがるロマン」が前年同月比 11.4%低下、「まっしぐら」が同 16.9%低下となった。11 月の**25 年県産リンゴ販売**は県外出荷量が前年同月比 6.5%増、県外市場販売額は同 23.1%増となった。11 月の**八戸港水揚げ**は数量が前年同月比 30.5%減となったものの、イカの高値から金額は同 1.1%増となった。

○生産活動 10 月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は前月比 1.7%上昇の 102.7 となった。原指数では前年同月比 2.1%上昇の 108.8 となった。化学、輸送機械などで落ち込んだものの、鉄鋼、電子部品・デバイスが堅調に推移している。

一 次 産 業

米

☆ 「つがるロマン」、「まっしぐら」とも前年同月比低下

農林水産省が発表した「平成25年産米の相対取引価格(平成25年11月)」によると、県産米の相対取引価格は「つがるロマン」が前年同月比11.4%低下、前月比2.3%低下の1万3,739円/玄米60kg、「まっしぐら」は前年同月比16.9%低下、前月比5.7%低下の1万2,584円/玄米60kgとなった。

公表された29銘柄の平均価格は1万4,637円/玄米60kgとなり、前年同月比11.4%低下(比較可能な24年産24銘柄との比較)し、前月比では0.8%低下(23銘柄との比較)となった。価格が最も高かったのは新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万1,786円/玄米60kgであった。前年同月比でみると、比較可能な24銘柄は全銘柄が低下した。低下幅が大きかったのは、千葉「ふさこがね」(△19.5%)、千葉「コシヒカリ」(△18.0%)などであった。

平成25年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

		(単位:円/玄米60kg)					
産地	品種	25年9月	25年10月	25年11月	前月比	24年11月	前年同月比
青森	つがるロマン	-	14,066	13,739	-2.3%	15,512	-11.4%
	まっしぐら	-	13,343	12,584	-5.7%	15,152	-16.9%
岩手	ひとめぼれ	14,360	14,384	14,314	-0.5%	15,926	-10.1%
宮城	ひとめぼれ	14,717	14,442	14,319	-0.9%	16,203	-11.6%
秋田	あきたこまち	14,481	14,616	14,621	0.0%	16,808	-13.0%
山形	つや姫	-	17,212	17,188	-0.1%	-	-
北海道	ななつぼし	15,527	14,586	14,431	-1.1%	15,414	-6.4%
北海道	ゆめぴりか	18,043	17,256	17,359	0.6%	-	-
全銘柄平均価格		14,871	14,752	14,637	-0.8%	16,518	-11.4%

相対取引価格…①全国出荷団体、②年間の玄米仕入数量が5,000トン以上の道県出荷団体等、③年間の直接販売数量が5,000トン以上の出荷業者等と卸売業者等の主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格)

資料出所:農林水産省

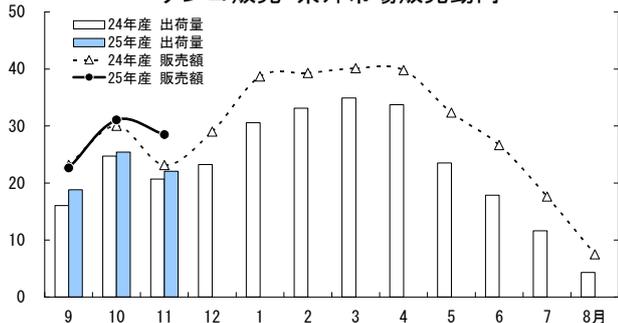
りんご

☆ 市場価格が上昇、県外市場販売額は前年同月比23.1%増

25年県産りんご販売、11月の県外出荷量は前年同月比6.5%増の2万2,057トンとなった。これは前3ヶ年の11月平均出荷量を2.5%上回る水準である。価格面をみると、産地価格は前年同月比16.8%上昇、前3ヶ年比較で11.8%上昇の209円/kgとなった。一方、消費地市場価格は「ふじ」が前年同月比11.0%上昇の312円/kg、「玉林」が同15.5%上昇の261円/kg、「ジョナゴールド」が同6.7%上昇の269円/kgとなり、合計では前年同月比16.1%上昇、前3ヶ年比較で2.1%上昇の288円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比23.1%増、前3ヶ年比較で3.8%増の57億円となった。

25年産県産りんごは市場での果実全体の品薄感に加え、主力の「ふじ」の着色・食味が良好であることなどから引き合いが強く、高値となった。

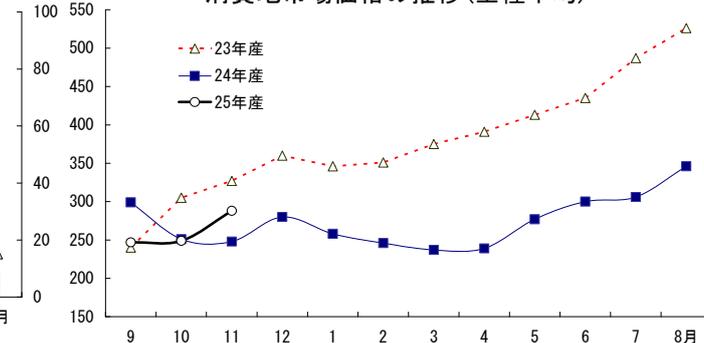
りんご販売 県外市場販売動向



資料出所:果りんご果樹課

(注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額:小口、加工向けを除く販売額

消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:果りんご果樹課

海面漁業

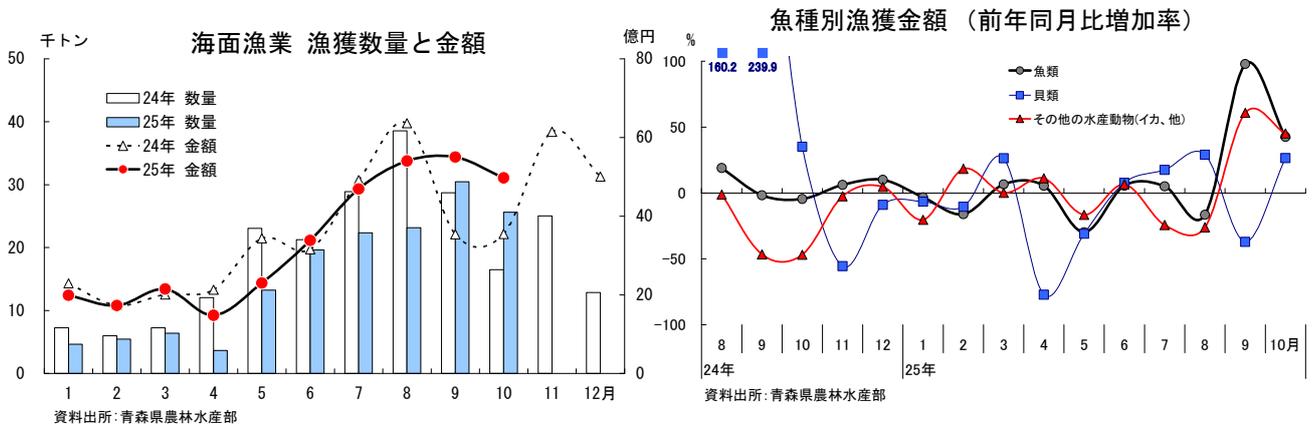
☆ 10月の漁獲数量、前年同月比 55.4%増

10月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比 55.4%増の 2万 5,632 トン、漁獲金額は同 40.2%増の 49億 7,340 万円となった。

主な魚種別にみると、「魚類」はサバ、タラの水揚げが大幅に増加し、数量が前年同月比 79.3%増の 1万 9,599 トン、金額が同 42.6%増の 28億 1,818 万円となった。

「貝類」はホタテガイの成貝の水揚げが伸びたものの、新貝が大幅に落ち込み、数量が同 29.4%減の 189 トンとなった。一方、金額はホタテガイ・成貝の価格上昇などから同 26.5%増の 4,998 万円となった。

イカなどの「その他の水産動物」は近海アカイカの水揚げが大幅に増加したほか、スルメイカ、カニなども増加し、数量が同 17.3%増の 5,180 トン、金額が同 45.2%増の 19億 4,511 万円となった。



八戸港水揚げ

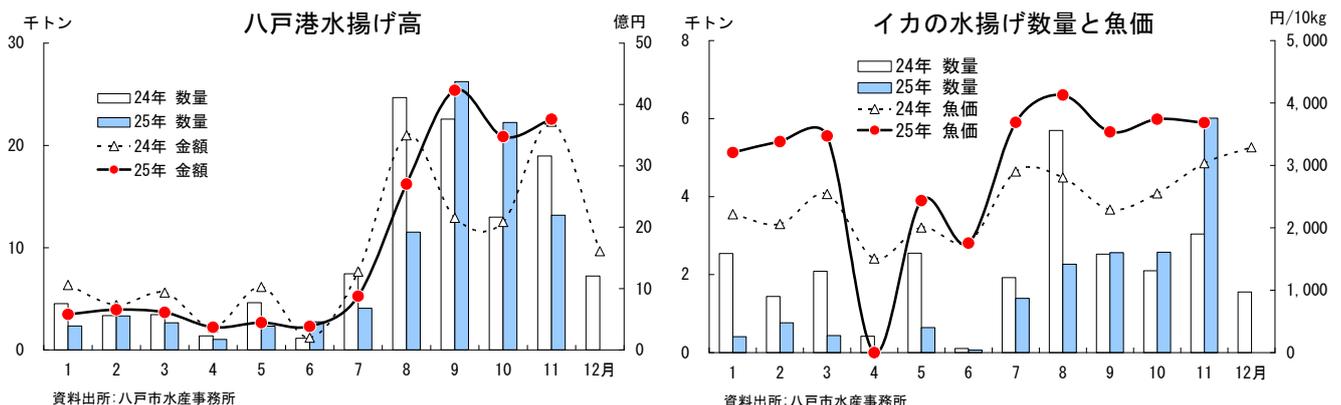
☆ イカ釣り漁の水揚げが倍増

11月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比 30.5%減の 1万 3,181 トンとなったものの、金額は同 1.1%増の 37億 6,127 万円となった。

イカ釣り漁は近海スルメイカ、船凍スルメイカ、船凍アカイカの水揚げがそれぞれ大幅に増加し、数量が同 97.7%増の 6,011 トンとなった。平均単価がスルメイカの高値から同 21.5%上昇の 3,685 円/kg となったことから、金額は同 140.1%増の 22億 1,525 万円となった。

大中型旋網漁は三陸沖での漁が気仙沼港などに水揚げされたことから、数量が同 83.3%減の 1,808 トン、金額が同 82.4%減の 2億 6,775 万円と大幅に落ち込んだ。

機船底引き網漁はシケの日が多く、数量が同 5.2%減の 3,285 トンとなったものの、スルメイカの高値を受け、金額は同 9.0%増の 8億 9,403 万円となった。



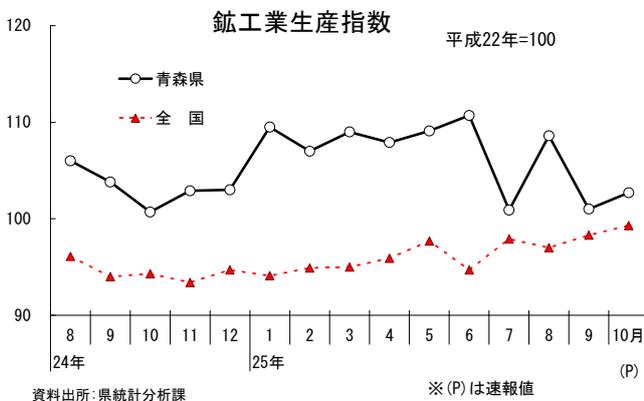
二次産業

鉱工業生産

☆ 鉱工業生産指数、前月比 1.7%上昇の 102.7

10月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成22年=100)は前月比1.7%上昇の102.7となった。主要6業種をみると、鉄鋼が同10.6%、電子部品・デバイスが同2.8%、業務用機械が同5.7%、パルプ・紙が同3.3%それぞれ上昇した。一方、ウェイトの高い食料品は同2.9%、電気機械は同2.8%それぞれ低下した。このほかでは金属製品が同25.1%、非鉄金属が同14.7%上昇し、化学は同69.7%、輸送機械は同36.5%低下した。原指数では食料品、電子部品・デバイスなどが上昇に寄与し、前年同月比2.1%上昇の108.8となった。

当月は化学、輸送機械などで落ち込んだものの、鉄鋼、電子部品・デバイスが堅調に推移しており、全体としては前月を上回る動きとなった。



業種 ()内は一万分比ウェイト	季節調整済指数		原指数	
	平成22年=100	前月比(%)	平成22年=100	前年同月比(%)
鉱工業 (10,000.0)	102.7	1.7	108.8	2.1
食料品 (2,410.0)	103.7	△ 2.9	116.0	8.4
鉄鋼 (1,200.9)	111.3	10.6	108.9	△ 4.0
電子部品・デバイス (1,048.2)	130.6	2.8	151.2	15.8
業務用機械 (1,005.1)	102.5	5.7	111.5	6.6
パルプ・紙 (722.3)	99.2	3.3	104.5	△ 3.2
電気機械 (429.2)	100.1	△ 2.8	107.3	27.4

資料出所: 県統計分析課

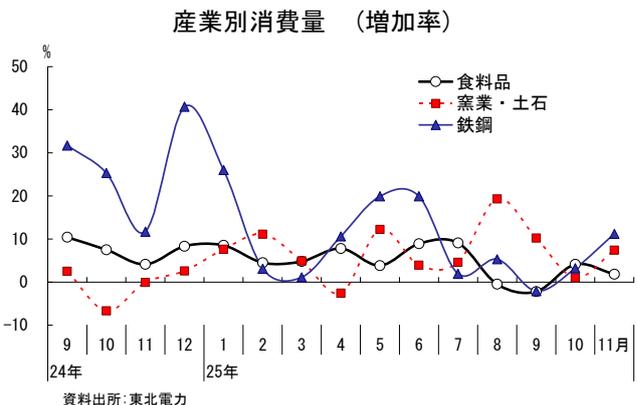
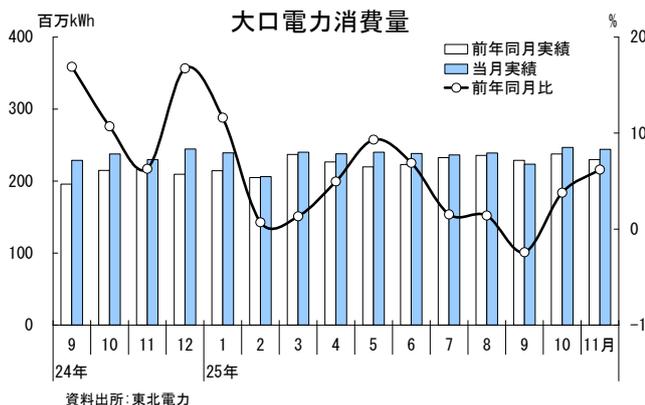
大口電力

☆ 2ヶ月連続のプラス、前年同月比 6.2%増

11月の県内大口電力消費量は、前年同月比6.2%増の2億4,414万kWhとなった。うち製造業は同8.7%増の1億8,097万kWhとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、消費ウェイトの高い鉄鋼が同11.2%増、窯業・土石が同7.4%増、化学が同3.7%増、非鉄金属が同2.5%増、機械が同2.0%増、食料品が同1.8%増となった。一方、パルプ・紙は同13.7%減となった。

当月の県内大口電力消費量は鉄鋼をはじめ多くの業種で前年同月を上回る水準となり、全体では2ヶ月連続のプラスとなった。



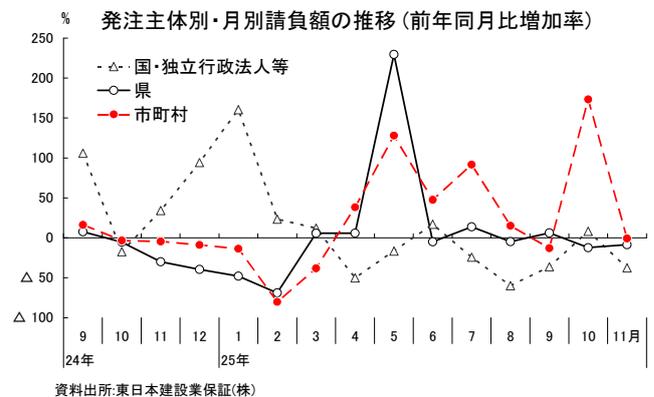
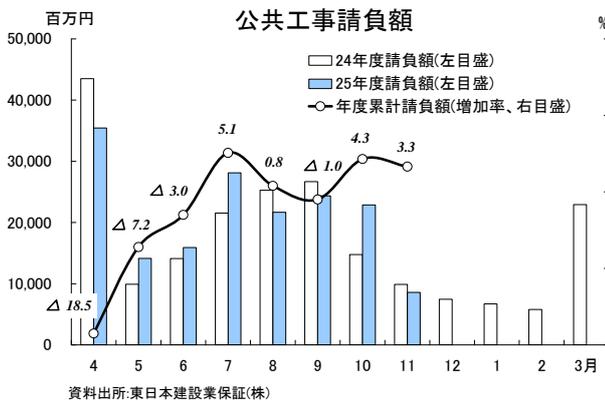
公共工事

☆前年同月比 13.1%減、国関係が大幅減少

11月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 13.1%減の 86 億円と再びマイナスに転じた。

当月の請負額は、国が防衛省、農林水産省で増加したものの、国土交通省の大幅な減少により同 37.5%減の 22 億 7,600 万円、県が農林水産部関連で増加したものの、県土整備部関連で減少し、同 8.6%減の 24 億 4,700 万円となった。また、市町村は八戸市、横浜町などで増加したものの、藤崎町、十和田市などで減少し、同 0.8%減の 31 億 4,300 万円とほぼ横ばいとなり、独立行政法人等は前年と同じく取扱ゼロであった。

平成 25 年度の累計請負額(4~11月)は、国、独立行政法人等が前年同期を下回っているものの、市町村の大幅な伸びが全体を押し上げ、合計では前年同期比 3.3%増となった。

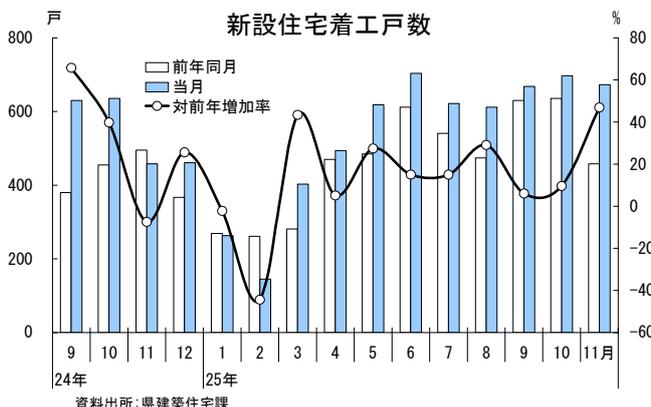


住宅着工

☆ 9ヶ月連続プラス、前年同月比 46.9%増

11月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 46.9%増の 673 戸と 9ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同 54.4%増、貸家が同 45.6%増と大幅に増加した。一方、分譲住宅は同 14.3%減となった。地域別にみると、五所川原市、三沢市、平川市で減少したものの、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、十和田市、むつ市、つがる市、郡部で増加した。持家は青森市、弘前市、八戸市、郡部で大幅に増加した。貸家は弘前市、三沢市、郡部で減少したものの、青森市、八戸市、十和田市、むつ市で大幅に増加した。分譲住宅は弘前市、五所川原市などで減少した。

当月の新設住宅着工は消費税率引上げ前の駆け込み需要などから、持家、貸家で大幅な伸びがみられた。11月の着工件数が 600 戸を超えたのは平成 18 年以來 7 年ぶりである。



	25年 11月	24年 11月	前年 同月比
持家	443	287	54.4
貸家	198	136	45.6
給与住宅	2	0	-
分譲住宅	30	35	△ 14.3
総戸数	673	458	46.9

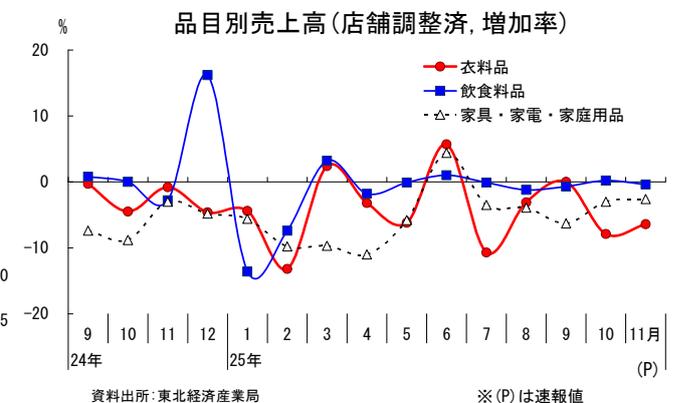
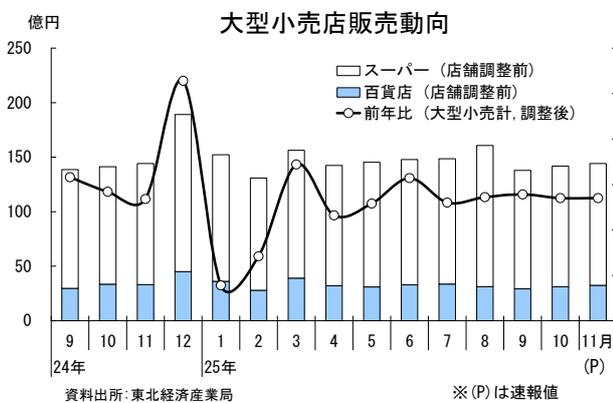
資料出所:県建築住宅課

三次産業

大型小売店販売

☆ 5ヶ月連続マイナス、前年同月比1.5%減

11月の県内大型小売店販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比1.5%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同1.8%減、スーパーが同1.5%減となった。品目別では、衣料品が同6.4%減、ウエイトの高い飲食料品が同0.4%減、家具・家電・家庭用品が同2.6%減となった。衣料品はコートなどの重衣料や紳士・婦人服などが全体に伸び悩んだ。飲食料品は生鮮魚介、惣菜などで動きがみられたが、中旬の降雪で出足が鈍ったことなどからほぼ前年並みとなった。家具・家電・家庭用品は代物家電や暖房器具などが好調だったものの、家具、家庭用品は伸び悩んだ。

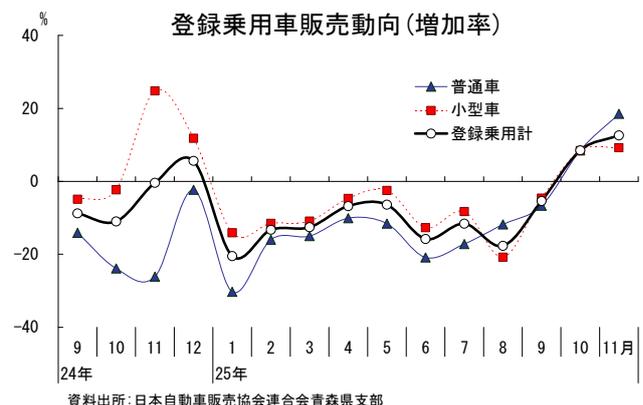
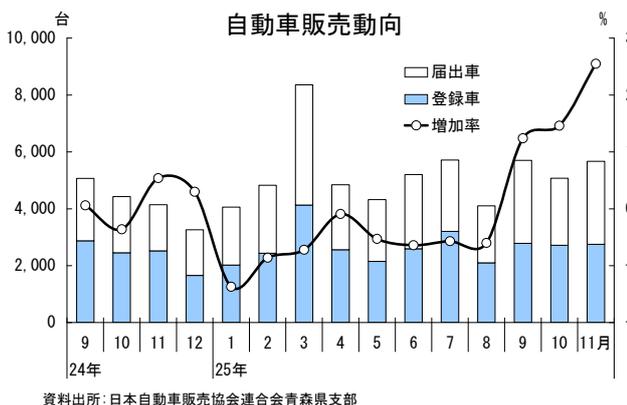


自動車販売

☆ 前年同月比25.5%増、3ヶ月連続のプラス

11月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比25.5%増の5,669台と3ヶ月連続のプラスとなった。内訳別にみると、登録車は貨物車が同0.9%減となったものの、普通乗用車は同18.5%増、小型乗用車は同9.2%増となり、登録車合計では同12.6%増と2ヶ月連続のプラスとなった。届出車は乗用車が同63.9%増、貨物車が同8.3%増となり、届出車合計では同46.1%増と6ヶ月連続のプラスとなった。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同12.6%増となり、全体では同33.6%増と3ヶ月連続のプラスとなった。

県内の自動車販売は、消費税率引上げ前の駆け込み需要などから乗用車で大幅な伸びがみられる。

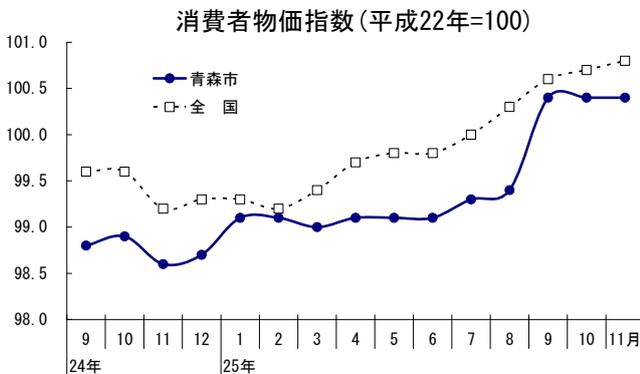


消費者物価指数

☆前月比横ばい、前年同月比 1.8%上昇の 100.4

11月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100)は前月比横ばい、前年同月比1.8%上昇の100.4となった。主要費目別に前月と比べると、「光熱・水道」が灯油の値上がりにより0.4%、「被服及び履物」が洋服、シャツ・セーター類などの値上がりにより0.4%上昇した。一方、「食料」は生鮮魚介、生鮮野菜などの値下がりにより0.4%、「保健医療」は医薬品などの値下がりにより0.4%低下した。前年同月との比較では「光熱・水道」(8.7%)、「被服及び履物」(2.7%)、「諸雑費」(2.6%)、「交通・通信」(2.4%)、「家具・家事用品」(△2.6%)などの変動が大きかった。

なお、「生鮮食品を除く総合指数」は前月比0.1%上昇、前年同月比1.5%上昇の100.5となった。



資料出所：県統計分析課

費目別指数の動き(平成25年11月)

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	100.4	0.0	1.8
食 料	97.7	△ 0.4	0.9
住 居	98.4	0.2	0.3
光熱・水道	117.2	0.4	8.7
家具・家事用品	89.7	△ 0.2	△ 2.6
被服及び履物	103.4	0.4	2.7
保健医療	97.2	△ 0.4	△ 1.1
交通・通信	103.7	△ 0.1	2.4
教 育	96.8	0.0	0.1
教養娯楽	92.2	0.3	1.0
諸 雑 費	106.6	0.3	2.6

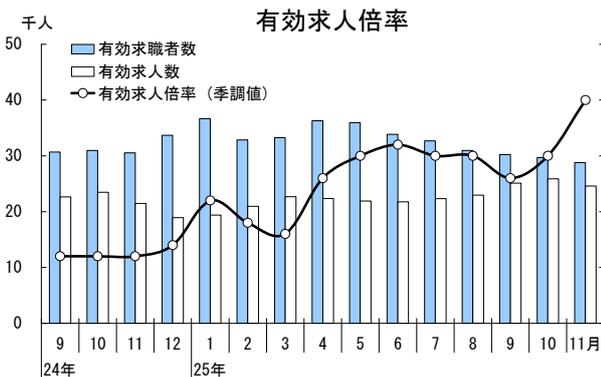
資料出所：県統計分析課

雇用動向

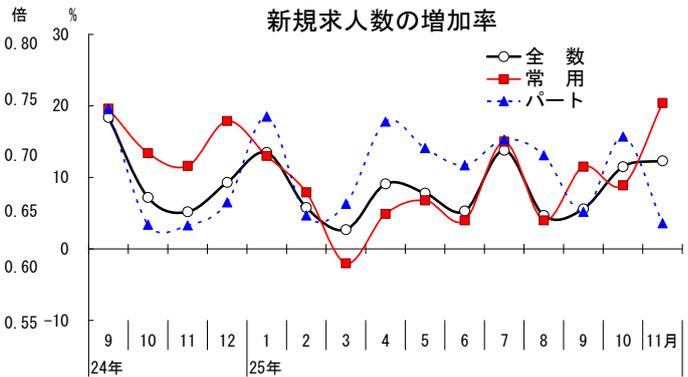
☆有効求人倍率 0.75 倍、過去 2 番目に高い水準

11月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比14.5%増の2万4,589人、有効求職者数は同5.7%減の2万8,799人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.05ポイント上昇の0.75倍となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比20.4%増、臨時・季節求人数が同10.6%増、パート求人数が同3.6%増となった。全数では同12.3%増の8,658人となった。主要産業別の新規求人動向では建設業、製造業、情報通信業、小売業、医療、福祉など幅広い業種で増加がみられた。

県内の雇用状況は全域で改善基調にあり、有効求人倍率は平成3年2月の0.87倍に次いで過去2番目に高い水準となった。



資料出所：青森労働局



資料出所：青森労働局

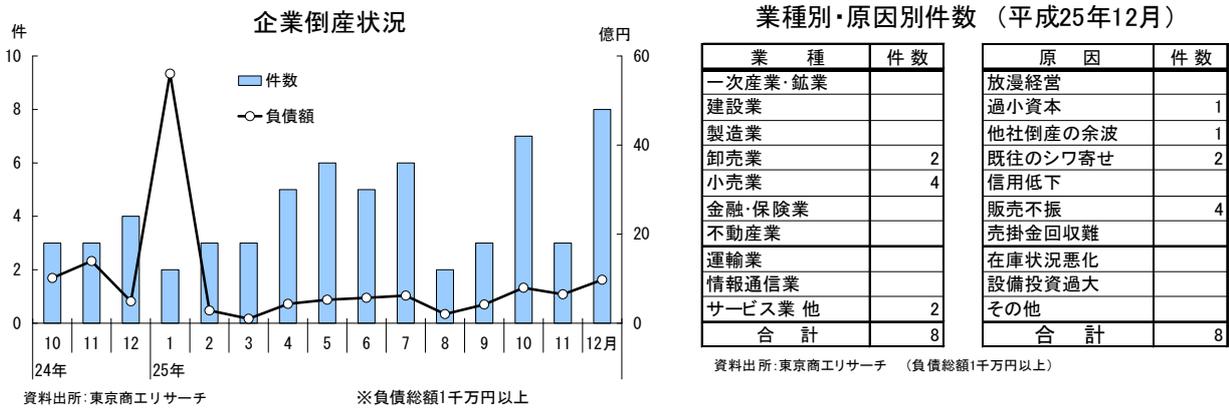
企業倒産

☆ 倒産件数、年間で最多の 8 件

12月の県内企業倒産は、件数が前年同月比4件増の8件、負債総額は同4億8,300万円増の9億7,500万円となった。前月比では件数が5件増、負債総額は3億2,500万円増となった。

倒産の内訳をみると、業種別では小売業が4件、卸売業、サービス業が各2件となった。地域別では八戸市が3件、弘前市、十和田市、東津軽郡、上北郡、三戸郡が各1件となった。倒産要因は販売不振が4件、既往のシワ寄せが2件、過小資本、他社倒産の余波が各1件となった。

当月の県内企業倒産は、小規模クラスの倒産が多発し、年間で最多件数となった。また、負債7億円の中規模倒産発生件数が発生し、負債総額は年間で2番目に高い水準となった。



金融動向

10月末の貸出約定金利、総合で 1.722%

10月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比0.8%増の4兆7,669億円、貸出金は同0.8%増の2兆6,528億円となり、ともに6ヶ月連続のプラスとなった。

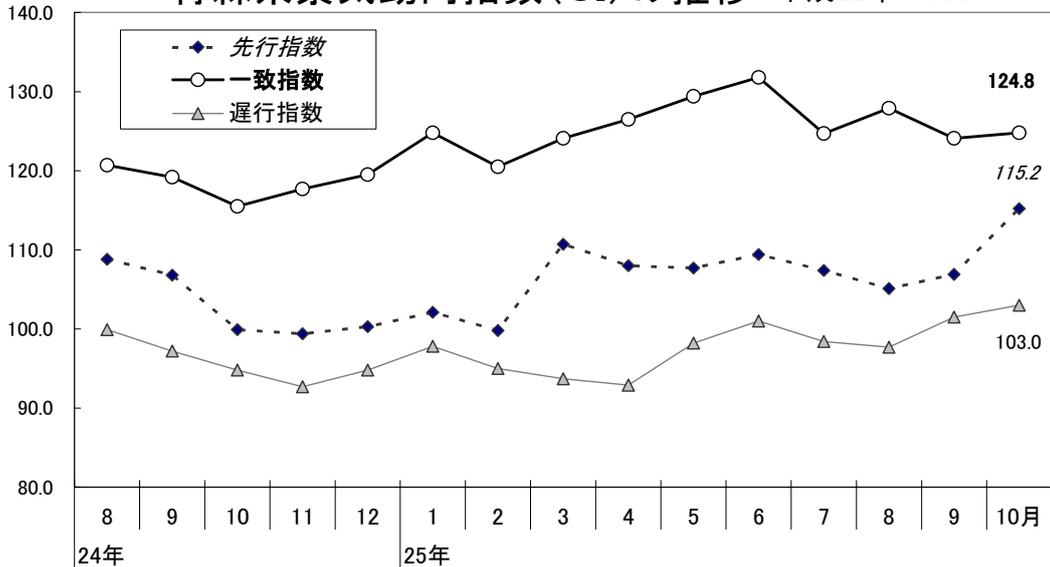
10月の県内金融機関の貸出約定平均金利(銀行・信用金庫の加重平均)は、月末水準で長期金利が1.687%、短期金利が2.299%、総合で1.722%となった。前月比で長期金利が0.012ポイント、短期金利0.004ポイント低下し、総合では0.011ポイント低下した。短期金利はこのところ一進一退の動きとなっているが、長期金利は低下が続いている。

	総 合	(%ポイント)	
		長 期	短 期
24年 7-9	▲ 0.013	▲ 0.015	▲ 0.044
10-12	▲ 0.017	▲ 0.018	▲ 0.033
25年 1-3	▲ 0.052	▲ 0.047	▲ 0.108
25年 4-6	▲ 0.039	▲ 0.044	0.142
7-9	▲ 0.012	▲ 0.014	▲ 0.021
25年 7	▲ 0.006	▲ 0.005	▲ 0.014
8	▲ 0.004	▲ 0.005	▲ 0.011
9	▲ 0.002	▲ 0.004	0.004
10	▲ 0.011	▲ 0.012	▲ 0.004
10月末水準(%)	1.722%	1.687%	2.299%

資料出所: 日本銀行青森支店

青森県景気動向指数

青森県景気動向指数(CI)の推移 平成22年=100



資料出所: 県統計分析課

一致指数 採用系列の寄与度

上段: 寄与度がプラスを○、マイナスを●で表
下段: 寄与度

採用系列名	25年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
1. 大型小売店販売額(既存店)	○ 0.50	○ 1.17	● △ 1.23	○ 0.20	○ 0.07	● △ 0.23
2. 旅行取扱高	○ 0.03	● △ 0.03	○ 1.38	● △ 0.27	○ 1.37	● △ 1.67
3. 鉱工業生産指数	○ 0.40	○ 0.53	● △ 3.32	○ 2.61	● △ 2.55	○ 0.60
4. 大口電力使用量	○ 0.37	○ 0.24	● △ 2.14	○ 1.03	● △ 1.21	○ 1.27
5. 有効求人倍率(全数)	○ 1.21	○ 0.41	● △ 1.10	● △ 0.35	● △ 1.82	○ 1.07
6. 輸入通関実績(八戸港)	● △ 0.58	○ 0.54	● △ 0.05	○ 0.01	○ 0.26	● △ 0.06
7. 東北自動車道IC利用台数	○ 0.94	● △ 0.39	● △ 0.67	● △ 0.03	○ 0.07	● △ 0.23

資料出所: 県統計分析課

※ 景気動向指数 (CI : Composite Index) とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

国内景気

☆概況

国内景気は、緩やかに回復しつつある。個人消費は持ち直している。住宅建設は消費税率引上げに伴う駆け込み需要もあって、増加している。公共投資は底堅く推移している。生産は緩やかに増加している。輸出はこのところ弱含んでいる。輸入は持ち直している。企業収益は改善している。企業の業況判断は幅広く改善している。物価は底堅く推移している。

☆大型小売店販売（既存店ベース）

—前年同月比 0.6%増—

11月の大型小売店販売は前年同月比 0.6%増とプラスに転じた。業態別にみると、百貨店が同 2.7%増、スーパーは同 0.6%減となった。商品別にみると、衣料品が同 1.0%減となったものの、飲食料品は同 1.2%増、その他商品は同 1.1%増となった。

☆住宅建設

—15ヶ月連続のプラス—

11月の新設住宅着工戸数は前年同月比 14.1%増の 9万 1,475戸と 15ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別にみると、持家が同 22.6%増と 15ヶ月連続、貸家が同 17.1%増と 9ヶ月連続のそれぞれプラスとなった。一方、分譲住宅は同 1.0%減と 2ヶ月連続のマイナスとなった。

☆企業倒産

—負債総額、前年同月比ほぼ半減—

11月の企業倒産は、件数が前年同月比 10.6%減の 862件、負債総額は同 47.7%減の 1,379億円となった。倒産件数は 13ヶ月連続のマイナスとなった。負債総額は、負債 100億円以上の大型倒産が 2ヶ月連続で発生がなく、11月としては過去 20年間で最少となった。

☆為替動向

—12月末終値 105円 36銭—

12月の東京為替市場は 102円台半ばでスタート。上旬から中旬にかけては 103円を挟んでの動きとなった。下旬は日経平均株価の上昇、FRBの量的緩和縮小の決定による日米金利差拡大への観測などから円売りドル買いが進み、104円台での動きとなった。月末は大納会で日経平均株価が上昇、円売りドル買いが進み、一時 105円半ばと 5年 3ヶ月ぶりの安値。月末終値は 105円 36銭。

☆鉱工業生産指数

—前月比 0.1%上昇の 99.4—

11月の鉱工業生産指数は前月比 0.1%上昇の 99.4(季節調整値)となった。輸送機械、情報通信機械、化学(除く医薬品)等が上昇に寄与。品目別ではデスクトップ型パソコン、軽乗用車、半導体製造装置等であった。なお、生産予測調査によると、12月は、電気機械、はん用・生産用・業務用機械等の上昇により当月比 2.8%上昇の予測。

☆新車販売（除く軽自動車）

—4ヶ月連続のプラス、前年同月比 18.7%増—

12月の国内新車販売は前年同月比 18.7%増の 25万 4,464台と 4ヶ月連続のプラスとなった。内訳別では、乗用車が同 19.8%増、貨物車が同 11.8%増となった。乗用車は普通乗用車が同 26.5%増、小型乗用車が同 13.0%増とそれぞれ 4ヶ月連続のプラスとなった。

☆完全失業率

—前月比横ばいの 4.0%—

11月の完全失業率は前月比横ばいの 4.0%となった。完全失業者数は前年同月比 11万人減の 249万人となり、42ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、自己都合が同 4万人減の 94万人、勤め先や事業の都合が同 6万人減の 58万人などとなった。

☆消費者物価指数

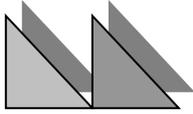
—前年同月比 1.5%上昇の 100.8—

11月の全国消費者物価指数(2010年=100)は前月比横ばい、前年同月比 1.5%上昇の 100.8となった。前月に比べ食料、被服及び履物などが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は前月比横ばい、前年同月比 1.2%上昇の 100.7となった。

☆国際収支

—経常収支、赤字幅拡大—

11月の経常収支額は赤字額が前年同月比 4,132億円拡大し、5,928億円の赤字となった。所得収支の黒字幅が拡大し、サービス収支の赤字幅が縮小したものの、貿易収支、経常移転収支の赤字幅が拡大した。内訳は、所得収支が 9,002億円の黒字となった。一方、貿易収支は 1兆 2,543億円、サービス収支は 1,100億円、経常移転収支は 1,287億円のそれぞれ赤字となった。



今月の統計

青森県の平成 25 年産水稻収穫量

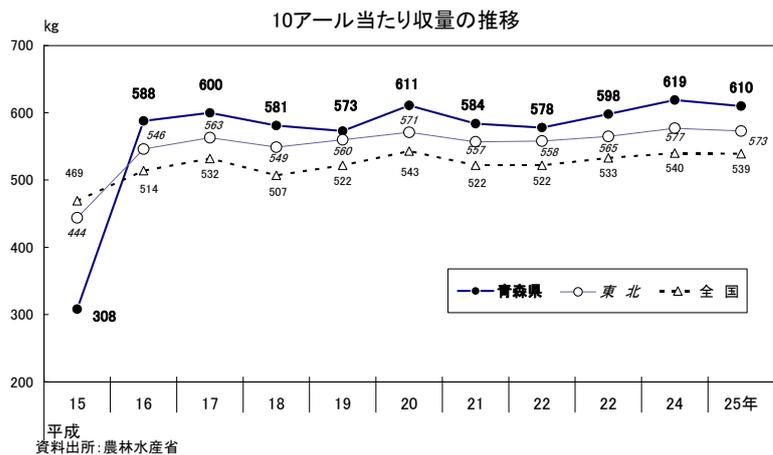
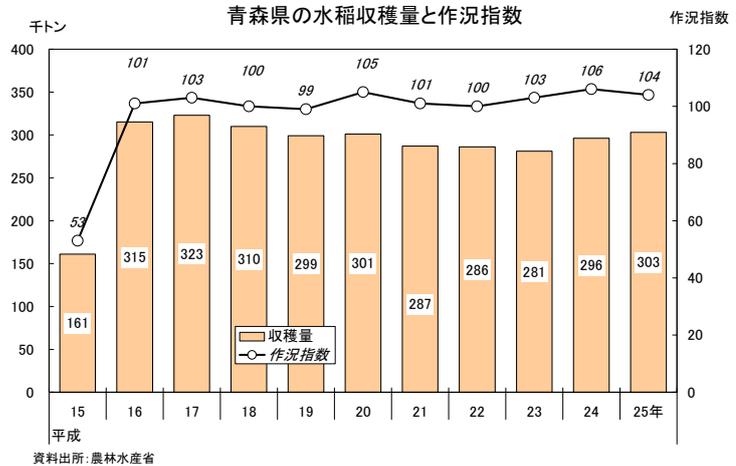
青森県の平成 25 年産水稻収穫量は前年産比 2.3% 増(6,700 トン増)の 30 万 2,600 トン、平均作況指数は 104 となった。作柄表示地帯別にみると、青森地帯が 106、津軽地帯が 105、南部・下北地帯が 103 と、3 地区とも平年を上回る収穫量となった。

25 年産水稻は田植期以降、一時的な低温や日照不足があったものの、総じて概ね天候に恵まれ、全もみ数がやや多く、登熟も順調に推移したことから、収穫量は前年を上回った。

本県の平成 25 年産水稻の 10 アール当たり収量は 610 kg で、前年産比 1.5% 減となったものの、平年収量の 584kg を 26kg 上回った。作柄表示地帯別にみると、平年収量に比べ青森地帯が 33 kg 増の 603 kg、津軽地帯が 29kg 増の 638 kg、南部・下北地帯が同 16 kg 増の 556kg となった。

本県の 10 アール当たり収量は平成 16 年産以降、全国平均、東北平均を上回って推移している。25 年産は、全国平均の 539 kg、東北平均の 573 kg を大きく上回り、長野県の 632 kg に次いで全国 2 位となった。

10 アール当たり収量を市町村別にみると、つがる市が 668 kg で前年に引き続きトップとなった。次いで 鶴田町(657 kg)、五所川原市(650 kg)、中泊町(644 kg)などと続いた。津軽地帯の市町村が上位を占める中、青森地帯は青森市が 10 位にランクインした。



平成25年産水稻
10アール当たり収量

区 分	収量 (kg)
(地 帯 別)	
青 森 地 帯	603
津 軽 地 帯	638
南 部 ・ 下 北 地 帯	556
(市町村別順位)	
1 つ が る 市	668
2 鶴 田 町	657
3 五 所 川 原 市	650
4 中 泊 町	644
5 板 柳 町	641
6 田 舎 館 村	629
7 平 川 市	628
8 黒 石 市	626
9 藤 崎 町	624
10 青 森 市	620

資料出所: 東北農政局青森地域センター

県内

- 5日 CAT-Ⅲ・Ⅱ、3月31日まで休止**
 県の発表によると、青森空港の計器着陸装置「CAT-Ⅲ・Ⅱ」は周辺民有地の樹木の高さが基準を超えているため、12月4日から3月31日まで休止となる。この間はCAT-Ⅰを適用するが、期間中の欠航が20便程度発生する可能性がある。
- 11日 2014年県産米生産目標、全市町村で削減**
 県は2014年産米の市町村別生産数量目標を発表した。国から2013年産比4.7%減(1万2,200トン減)の24万7,000トンが割当てられたことから、全市町村で減産となった。
- 十和田湖観光汽船、破産手続き開始決定**
 11月に民事再生手続きの廃止決定を受けた十和田湖観光汽船(本社、青森市)は、青森地裁から破産手続きの開始決定を受けた。負債総額は約5億5千万円。
- 17日 2012年末の医療施設従事医師数2,491人**
 厚生労働省が発表した「医師・歯科医師・薬剤師調査」によると、本県の医療施設に従事している医師数は2012年末時点で2,491人となり前回調査の2010年末比14人減少した。一方、人口10万人あたりでは184.5人と同2.1人増となったが、全国都道府県順位では前回と同じ42位と低迷している。
- 24日 新規高卒者の就職内定率73.5%**
 青森労働局は、来春県内の高校や大学を卒業する生徒、学生の就職内定状況(11月末現在)を発表した。高校生の内定率は前年同月比4.9ポイント増の73.5%となった。一方、大学生の内定率は同1.1ポイント減の64.6%であった。

国内

- 9日 7-9月期のGDP改定値、年率1.1%増に下方修正**
 内閣府が発表した2013年7-9月期の国内総生産(GDP)改定値は、物価変動の影響を除いた実質で前期比0.3%増、年率換算で1.1%増となり、速報値から実質で0.2ポイント、年率で0.8ポイントそれぞれ下方修正。
- 街角景気、2ヶ月ぶりに改善**
 内閣府が発表した11月の景気ウォッチャー調査によると、景気の実感を示す「街角景気」の現状判断指数は前月比1.7ポイント上昇の53.5となり、2ヶ月ぶりに改善した。
- 11日 10月の機械受注、前月比0.6%増**
 内閣府が発表した10月の機械受注統計(季節調整値)は、民間設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」の受注額が前月比0.6%増の8,072億円となり、2ヶ月ぶりのプラスとなった。
- 17日 高卒者の就職内定率64.1%**
 文部科学省の調査によると、就職を希望している全国の高校卒業予定者の就職内定率(10月末現在)は前年同期比3.2ポイント増の64.1%となり、4年連続で上昇、リーマンショック前の水準までほぼ戻った。
- 18日 11月の貿易赤字1兆2,929億円**
 財務省が発表した11月の貿易統計(通関ベース、速報値)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は1兆2,929億円の赤字となり、過去3番目に多い赤字額となった。
- 25日 日本の1人当たりGDP、3年連続で過去最高を更新**
 内閣府が発表した国民経済計算確報によると、2012年の日本の1人当たり名目国内総生産(GDP、US\$換算)は前年比0.6%増の4万6,537ドルとなり、3年連続で過去最高を更新した。経済協力開発機構(OECD)加盟国中の順位は10位で前年から4ランク上昇した。
- 30日 日経平均、大納会で約6年2ヶ月ぶりの高値**
 東京株式市場の年内取引最終日となる大納会で日経平均株価(225種)が9日連続で上昇し、終値は1万6,291円31銭と約6年2ヶ月ぶりの高値をつけた。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2010年=100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2007(H19)	754,389	545,043	417,639	1.945	14,091	57,279	114.6	1,060,741		211,988
2008(H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	110.7	1,093,519		209,511
2009(H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	86.5	788,410		197,758
2010(H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	100.0	813,126		195,791
2011(H23)	792,805	598,688	425,858	1.452	12,734	35,929	97.2	834,117		195,933
2012(H24)	809,455	613,690	433,824	1.364	12,124	38,346	97.8	882,797	128,456	195,916
2012(H24) 9	806,118	610,343	430,975	1.385	931	1,746	94.0	74,176	13,083	14,700
10	807,704	604,370	427,233	1.383	1,035	2,394	94.3	84,251	12,622	15,672
11	810,887	607,174	428,035	1.378	964	2,638	93.4	80,145	10,270	16,630
12	838,665	613,690	733,823	1.364	890	2,083	94.7	75,944	11,485	21,048
2013(H25) 1	838,266	611,606	432,055	1.358	934	2,246	94.1	69,289	7,119	16,872
2	823,430	614,768	434,083	1.346	916	1,720	94.9	68,969	10,543	14,239
3	828,371	631,290	441,471	1.325	929	1,591	95.0	71,456	18,573	16,598
4	831,109	630,769	436,249	1.321	899	6,860	95.9	77,894	6,370	15,508
5	832,813	632,194	436,493	1.319	1,045	1,733	97.7	79,751	9,682	15,889
6	828,305	635,807	439,885	1.303	897	3,837	94.7	83,704	14,637	16,385
7	834,873	629,734	439,803	1.296	1,025	1,996	97.9	84,459	13,038	17,127
8	835,572	629,421	440,521	1.291	819	1,663	97.0	84,343	14,102	15,823
9	833,865	630,050	444,827	1.277	820	1,902	98.3	88,539	18,916	15,059
10	835,418	630,216	441,348	1.277	959	1,553	99.3	90,226	14,130	15,911
11	839,935			1.271	862	1,379	P 99.4	91,475	11,049	P 16,968
前月比 %	0.5	0.0	-0.8	-0.006% イント	-10.1	-11.2	0.1	1.4	-21.8	1.3
前年同月比%	3.6	4.3	3.3	-0.107% イント	-10.6	-47.7	5.0	14.1	7.6	0.6
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

※企業倒産は負債額1千万円以上

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※公共工事請負額は推計方法を変更、公表値のみ掲載

※大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年=100	消費者 物価指数 2010年=100	景気動向 指数 (一致) 2010年=100	完全 失業率 (季調済) (%)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年未) (100万ドル)	東京 外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
2007(H19)	4,400	101.1	100.7	-	3.9	15,307.78	247,938	973,365	117.77	172.334
2008(H20)	4,228	105.7	102.1	-	4.0	8,859.56	163,798	1,030,647	103.39	147.854
2009(H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	10,546.44	132,867	1,049,397	93.61	153.228
2010(H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,228.92	171,706	1,096,185	87.75	168.232
2011(H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.6	8,455.35	95,507	1,295,841	79.76	165.195
2012(H24)	4,572	100.6	99.7	-	4.3	11,138.66	47,036	1,267,299	79.79	169.679
2012(H24) 9	378	100.4	99.6	101.5	4.3	8,870.16	5,137	1,277,000	78.17	166.262
10	299	100.0	99.6	101.4	4.2	8,928.29	4,208	1,274,160	78.97	163.824
11	324	99.9	99.2	101.0	4.2	9,446.01	-1,796	1,270,848	80.87	166.279
12	284	100.3	99.3	102.7	4.3	10,395.18	-1,228	1,268,125	83.64	169.679
2013(H25) 1	323	100.5	99.3	103.0	4.2	11,138.66	-3,484	1,267,299	89.19	173.500
2	413	101.0	99.2	104.0	4.3	11,559.36	6,497	1,258,809	93.21	174.999
3	571	101.1	99.4	105.0	4.1	12,397.91	12,831	1,254,356	94.75	175.959
4	309	101.5	99.7	105.9	4.1	13,860.86	7,844	1,257,964	97.71	176.051
5	308	101.6	99.8	106.9	4.1	13,774.54	5,666	1,250,243	101.08	177.618
6	379	101.6	99.8	106.6	3.9	13,677.32	3,777	1,238,713	97.43	175.427
7	411	102.2	100.0	107.8	3.8	13,668.32	6,004	1,254,033	99.71	176.854
8	311	102.4	100.3	107.8	4.1	13,388.86	1,571	1,254,204	97.87	180.025
9	446	102.6	100.6	108.6	4.0	14,455.80	5,948	1,273,446	99.24	180.555
10	354	102.5	100.7	110.4	4.0	14,327.94	P -1,279	1,276,751	97.85	181.605
11	379	P 102.6	100.8	P 110.5	4.0	15,661.87	P -5,928	1,275,352	100.03	184.132
前月比 %	6.8	0.1	0.0	0.1% イント	0.0% イント	9.3	-	-0.1	2.2	1.4
前年同月比%	16.7	2.7	1.5	-	-0.2% イント	65.8	-	0.4	23.7	10.7
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省		日本銀行	日経新聞社

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産 (負債額1千万円以上)		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態 (人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2007 (H19)	1,421,519	-9,993	-557	43,546	28,374	102	30,332	770,111	1,408
2008 (H20)	1,406,738	-8,573	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2009 (H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	475,903	1,093
2010 (H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	462,688	705
2011 (H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	471,228	550
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	-1,264	47,633	26,780	57	52,781	491,157	391
2012 (H24) 9	1,350,523	-109	-43	47,615	26,322	3	2,828	32,511	14
10	1,349,968	82	-193	47,295	26,322	3	1,014	47,412	28
11	1,349,295	11	-149	47,153	26,181	3	1,395	39,966	18
12	1,348,616	-159	-515	47,802	26,244	4	492	33,046	15
2013 (H25) 1	1,347,650	-121	325	46,961	26,088	2	5,605	47,690	17
2	1,346,535	-274	-134	47,085	26,168	3	286	39,290	48
3	1,345,439	-5,670	-108	47,633	26,780	3	103	33,957	19
4	1,338,972	762	-208	47,496	26,089	5	435	53,238	150
5	1,339,044	-229	34	47,116	26,379	6	529	38,215	73
6	1,338,181	-55	-236	48,018	26,179	5	573	29,714	34
7	1,337,580	6	-64	47,328	26,177	6	620	44,702	76
8	1,337,098	74	-143	47,985	26,238	2	205	30,741	7
9	1,336,664	65	-95	47,776	26,550	3	420	48,855	31
10	1,336,206	-24	-225	P 47,669	P 26,528	7	798	40,103	10
11	1,335,656	-140	-173			3	650	29,338	3
12	1,334,803					8	975		
前月比 %	-0.1	-	-	-0.2	-0.1	166.7	50.0	-26.8	-68.3
前年同月比%	-1.0	-	-	0.8	0.8	100.0	98.2	-26.6	-82.4
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2007 (H19)	106.9	6,139	3,562	2,188	687	188,540	66,071	0.70	0.48
2008 (H20)	106.6	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2009 (H21)	90.3	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.53	0.29
2010 (H22)	100.0	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.64	0.39
2011 (H23)	95.8	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.75	0.46
2012 (H24)	104.7	5,578	3,286	1,844	582	208,618	55,074	0.92	0.61
2012 (H24) 9	103.8	630	439	164	71	26,697	11,988	0.90	0.61
10	100.7	636	320	266	61	14,771	5,331	0.88	0.61
11	102.9	458	287	136	49	9,899	2,676	0.88	0.61
12	103.0	461	225	205	43	7,490	1,807	0.90	0.62
2013 (H25) 1	109.5	263	121	128	25	6,717	1,151	0.99	0.66
2	107.0	145	96	40	16	5,794	342	0.94	0.64
3	109.0	403	216	159	41	22,940	4,915	0.95	0.63
4	107.9	494	358	115	57	35,443	6,773	1.05	0.68
5	109.1	618	436	151	72	14,136	5,266	1.03	0.70
6	110.7	704	434	225	78	15,904	4,339	1.04	0.71
7	100.9	622	397	180	68	28,111	7,573	0.99	0.70
8	108.6	612	440	160	68	21,675	7,285	0.95	0.70
9	101.0	668	465	178	76	24,365	12,720	0.98	0.68
10	P 102.7	697	474	209	78	22,887	4,680	1.09	0.70
11		673	443	198	72	8,600	2,447	0.99	0.75
前月比 %	1.7	-3.4	-6.5	-5.3	-8.7	-62.4	-47.7	-0.10%	0.05%
前年同月比%	2.1	46.9	54.4	45.6	46.3	-13.1	-8.6	0.11%	0.14%
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	おおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2007(H19)	172,288	29,096	44,637	100.0	286,305	-	18,495	-	-
2008(H20)	172,323	27,157	42,722	102.4	291,752	-	17,926	-	-
2009(H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010(H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011(H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,425	-	-
2012(H24)	181,246	33,496	49,397	99.3	274,133	-	13,071	-	-
2012(H24) 9	13,859	2,875	4,022	98.8	286,719	7,896	838	-	-
10	14,129	2,455	3,534	98.9	268,574	7,576	833	44.0	-
11	14,413	2,519	3,330	98.6	250,439	7,292	827	-	-2.3
12	18,913	1,660	2,403	98.7	293,191	7,675	813	-	-
2013(H25) 1	15,224	2,023	3,273	99.1	270,339	13,852	2,193	48.8	-
2	13,084	2,434	3,988	99.1	260,705	9,557	1,217	-	-9.7
3	15,635	4,132	6,814	99.0	314,484	8,150	975	-	-
4	14,242	2,561	3,892	99.1	314,286	8,333	986	57.8	-
5	14,542	2,153	3,422	99.1	288,421	9,647	1,213	-	-15.9
6	14,778	2,595	4,188	99.1	266,040	8,788	961	-	-
7	14,852	3,205	4,662	99.3	264,852	9,255	1,036	51.5	-
8	16,068	2,103	3,259	99.4	253,893	8,939	1,010	-	0.7
9	13,790	2,784	4,503	100.4	238,310	7,801	812	-	-
10	14,186	2,718	3,957	100.4	239,619	7,239	829	51.5	-
11	P 14,427	2,748	4,448	100.4	231,726	6,630	683	-	-
前月(期)比%	-	1.1	12.4	0.0	-3.3	-8.4	-17.6	0.0ポイント	16.6ポイント
前年同月(期)比%	-1.5	9.1	33.6	1.8	-7.5	-9.1	-17.4	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

※大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (トン)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2007(H19)	297,834	282	184	146,385	24,442	10,837	65,441	127,210	172,534
2008(H20)	312,042	234	136	129,647	23,303	14,006	39,184	144,333	166,315
2009(H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010(H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011(H23)	215,428	364	214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2012(H24)	274,892	263	164	112,395	18,670	6,785	29,059	107,146	122,288
2012(H24) 9	16,052	299	171	22,576	2,155	455	1,678	7,985	8,474
10	24,727	246	162	12,995	2,086	691	1,018	9,545	10,823
11	20,706	248	179	18,970	3,719	407	3,880	8,825	8,962
12	23,238	280	144	7,234	16,110	693	2,950	4,764	13,631
2013(H25) 1	30,572	258	140	2,355	580	528	5,264	13,994	12,039
2	33,124	246	134	3,328	657	533	2,804	11,083	14,127
3	34,915	237	127	2,658	613	525	4,541	6,801	10,979
4	33,756	239	155	1,033	371	620	4,214	14,112	12,785
5	23,523	277	-	2,331	445	950	2,072	10,173	11,157
6	17,874	300	-	2,746	385	707	2,057	5,533	11,616
7	11,639	306	-	4,083	877	571	0	16,446	13,080
8	4,336	346	-	11,521	2,704	773	3,245	8,113	10,778
9	18,836	247	138	26,242	4,232	554	2,077	7,943	12,298
10	25,439	249	175	22,248	3,477	457	1,909	9,168	12,351
11	22,057	288	209	13,181	3,761	603	1,891	10,374	9,003
前月比%	-13.3	15.7	19.4	-40.8	8.2	31.9	-0.9	13.2	-27.1
前年同月比%	6.5	16.1	16.8	-30.5	1.1	48.2	-51.3	17.6	0.5
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

※りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			パスポート 発行件数
	気温 (°C)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2012(H24)	10.5	1,295.5	1,669.1	18,765
2012(H24) 10	14.4	115.0	160.3	1,471
11	7.0	205.0	47.1	1,130
12	-0.5	100.5	41.3	1,287
2013(H25) 1	-2.4	127.0	49.3	1,546
2	-1.7	147.5	55.4	1,227
3	2.0	73.0	99.6	1,079
4	7.5	119.0	170.2	1,060
5	12.5	36.5	155.6	977
6	18.1	9.0	232.2	1,161
7	21.8	144.0	136.5	1,407
8	24.7	308.0	185.2	1,749
9	20.4	238.5	172.1	1,240
10	14.6	204.5	101.1	1,164
11	6.7	136.0	87.2	1,139
前月比%	-7.9°C	-68.5ml	-13.9h	-2.1
前年同月比%	-0.3°C	-69.0ml	40.1h	0.8
資料出所	気象庁			外務省

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び期	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2011(H23)			
1~3月	-20.7	-31.6	-33.3
4~6月	-10.3	-33.3	-30.4
7~9月	-12.0	-43.6	-15.3
10~12月	2.5	-25.0	-6.3
2012(H24)			
1~3月	16.3	-8.8	6.9
4~6月	15.9	-5.7	15.3
7~9月	0.0	-21.1	5.3
10~12月	0.0	-17.1	5.6
2013(H25)			
1~3月	-23.3	-5.3	-1.9
4~6月	-24.0	-23.1	-3.6
7~9月	-6.3	5.7	3.7
10~12月	-8.3	-20.0	1.9
資料出所	青森銀行BSI('13.10~12月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2012(H24) 10	295,683	181,275	235,562	622	273	532	116	112	159
11	295,562	181,210	235,621	622	315	500	97	69	134
12	295,361	181,150	235,585	410	233	339	83	79	137
2013(H25) 1	295,145	181,057	235,506	512	219	430	68	10	86
2	294,901	180,908	235,427	587	292	509	10	13	73
3	294,667	180,767	235,346	1,105	487	717	108	33	72
4	292,815	179,449	234,256	589	243	600	119	62	124
5	293,749	180,088	234,376	495	261	438	182	73	110
6	293,602	180,072	234,299	645	310	513	200	90	173
7	293,503	179,953	234,266	842	367	706	141	106	124
8	293,531	179,933	234,253	486	246	460	151	79	112
9	293,422	179,803	234,203	640	308	574	147	106	121
10	293,219	179,831	234,124	710	282	553	260	75	110
11	293,100	179,796	234,117	613	312	582	170	72	187
12	292,949	179,685	234,038						
前月比%	-0.1	-0.1	-0.0	-13.7	10.6	5.2	-34.6	-4.0	70.0
前年同月比%	-0.8	-0.8	-0.7	-1.4	-1.0	16.4	75.3	4.3	39.6
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産					
	青森	弘前	八戸	青森市		弘前市		八戸市	
				件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2012(H24) 10	0.53	0.72	0.82	1	66	1	648	0	0
11	0.51	0.58	0.75	2	1,242	0	0	0	0
12	0.39	0.43	0.61	0	0	2	142	0	0
2013(H25) 1	0.38	0.34	0.57	0	0	0	0	2	5,605
2	0.51	0.40	0.65	1	10	1	76	0	0
3	0.55	0.47	0.72	1	58	1	20	0	0
4	0.51	0.44	0.69	2	98	0	0	0	0
5	0.51	0.43	0.68	3	222	1	92	0	0
6	0.54	0.48	0.70	1	90	0	0	2	440
7	0.59	0.48	0.75	2	200	1	200	1	30
8	0.61	0.52	0.83	0	0	0	0	1	120
9	0.62	0.67	0.93	1	10	0	0	0	0
10	0.70	0.72	0.91	2	215	0	0	3	213
11	0.67	0.66	0.94	0	0	0	0	2	620
12				0	0	1	23	3	759
前月比%	-0.03 ポイント	-0.06 ポイント	0.03 ポイント	-	-	-	-	50.0	22.4
前年同月比%	0.16 ポイント	0.08 ポイント	0.19 ポイント	-	-	-50.0	-83.8	-	-
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

※有効求人倍率は原数値による